



つながりで世界をワクワクさせる

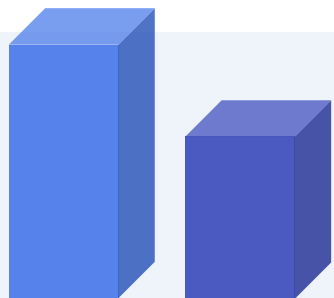
～次世代を担う若い人材の可能性を拡げる仕組みをつくる～



会社概要

会社名	株式会社i-plug				
所在地	大阪府大阪市淀川区西中島5-11-8 セントアネックスビル3階				
拠点	東京オフィス（東京都品川区）、名古屋オフィス（愛知県名古屋市中区）				
設立	2012年4月18日				
資本金	633百万円（2021年3月末時点）				
事業内容	新卒ダイレクトリクルーティングサービス「OfferBox」の開発・運営				
役員	代表取締役CEO	中野 智哉	執行役員CTO	青木 崇	
	取締役CFO	田中 伸明	執行役員CSO	秋澤 大樹	
	取締役COO	直木 英訓	執行役員CPO	上島 茂剛	
	取締役	志村 日出男	常勤監査役	赤木 孝一	
	社外取締役	田中 邦裕	社外監査役	中澤 未生子	
	社外取締役	阪田 貴郁	社外監査役	廣瀬 好伸	
従業員数	（単体）141名 （連結）166名（2021年3月末時点）				
関係会社	株式会社イー・ファルコン				

2050年の労働市場の問題をテクノロジーで解決する



2050年に労働人口は
7,300万人から5,000万人へ

出典：総務省「平成29年版 情報通信白書」より



IoT、AIなどのICTの活用による

労働の質の
向上

マッチングの
向上

労働参画の
促進



テクノロジー×プラットフォームビジネスでマッチングの問題を解決



既にマッチングの問題が顕在化している新卒採用領域にて事業化

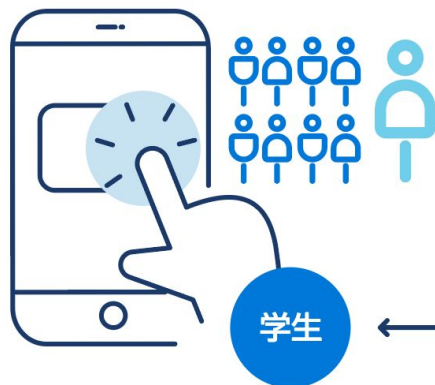
事業概要

新卒ダイレクトリクルーティングサービスに適性検査を搭載し、マッチング精度の高いサービスを提供。



豊富な学生数×適性検査を取り入れた学生検索の仕組みで、登録学生の中から“ターゲット層の学生”を検索し直接アプローチが可能

登録



マッチング



← 今までなかった学生との出会い →

検索

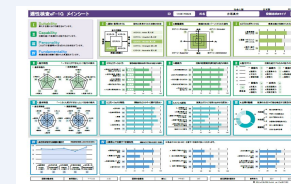


搭載

適性検査

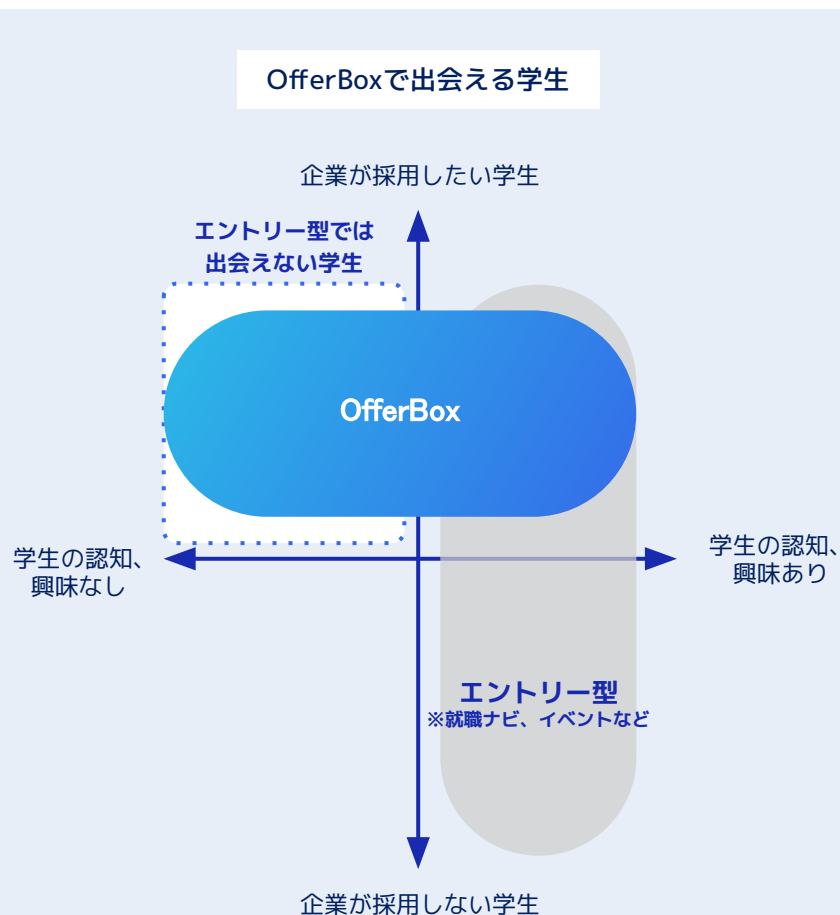
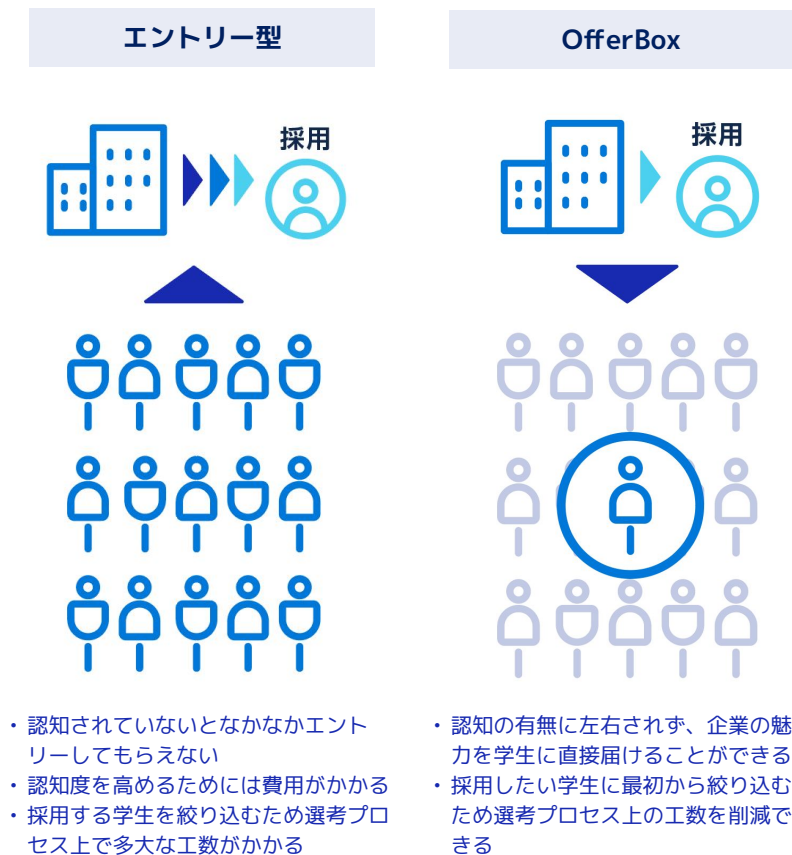
eF-1G

パーソナリティを194項目で捉えることができる適性検査
OfferBox上では活躍人材の要件を分析でき、検索でも活用できる
採用だけでなく研修、配置・登用など一貫して活用できるのが特徴



エントリー型では出会えない学生を採用できる

就職ナビなど従来の採用手法では出会えなかった学生に企業の魅力を直接届け、採用することができるサービス。
最初からターゲットを絞り込むため、選考プロセスにかかる費用や工数を削減することにつながる。



新型コロナウイルスの感染拡大による新卒採用の変化

これまで進んでこなかった採用のオンライン化が新型コロナウイルスの感染拡大によって加速し、新卒採用の手法の見直しが進んでいる。この変化は、当社事業にとっては追い風となっている。

コロナ前

リアル選考重視



大量に集めて絞り込む採用



コロナ後

オンライン選考拡大

- ・ 時間と場所の制約が緩和し、接点数が増加
- ・ オンラインでのグループ選考が難しい
- ・ オンラインでの見極め、意向上げが難しい



最初から絞り込み(=見極めて)、
1to1でコミュニケーションし採用

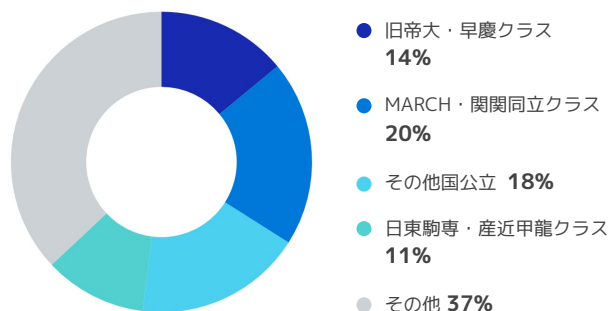


競争優位性①

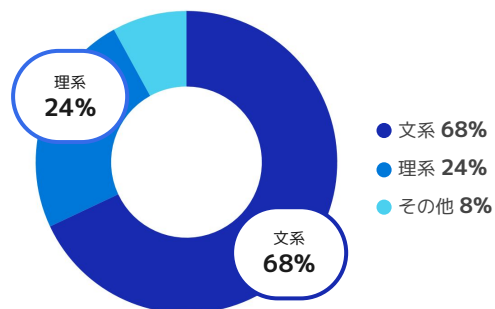
全方位でアクティブな学生データベースの提供

上位校、理系など偏りのない全方位な学生データベースを提供することで企業の多様なニーズに対応。
さらに、プラットフォームの質で重要な指標となるMAUを伸ばすことができている。

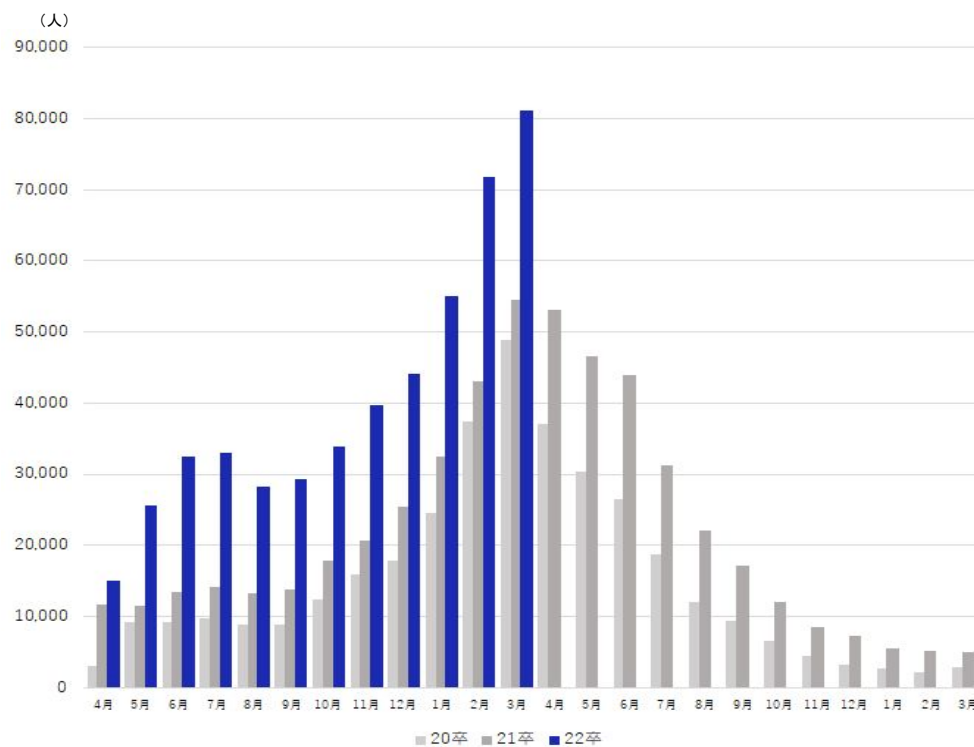
大学群



文理



MAU



注) MAU: 対象月にログイン後のページのセッションが1以上カウントされたユーザーの人数
大学群・文理: OfferBox 2020年卒・2021年卒利用実績データより

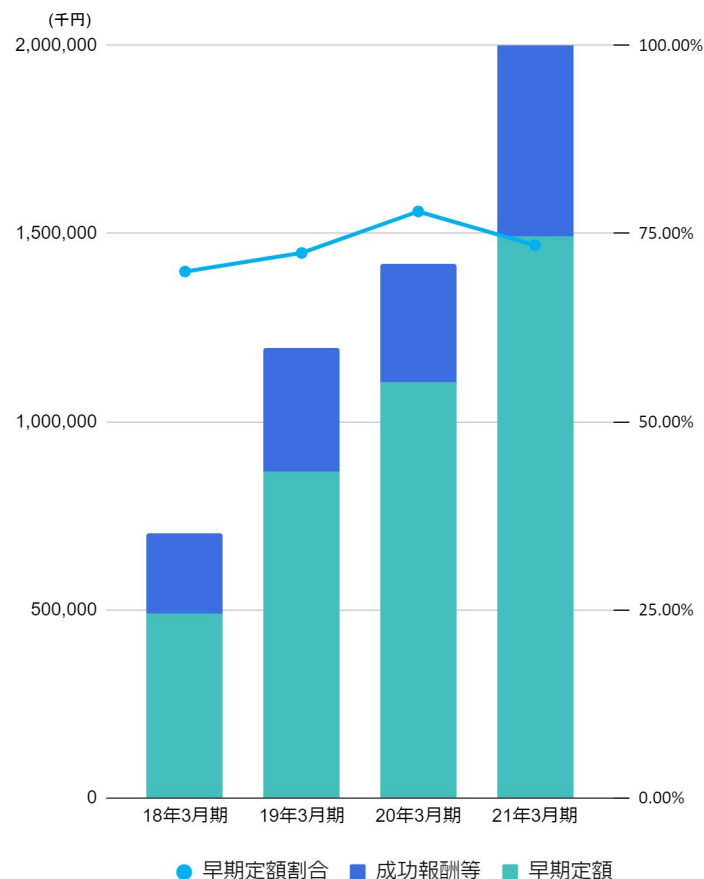
安定した顧客基盤を生み出す仕組み

成功報酬収益を入口商材として、着実にストック収益を積み上げている。



- 成功報酬型は「導入費0円」「低い成功報酬費用」「辞退したら全額返金」で新規の導入リスクを軽減
- 顧客フォロー体制を構築し成功体験を積み重ね、ストック性の高い早期定額型へ

OfferBoxの受注高における早期定額の割合



ビッグデータ等を用いたマッチングの効率化

年々蓄積されているデータをもとにサービスの利用効率改善やマッチング効率の改善に取り組んでいる。

学生に関するデータ

属性情報（34項目）
保有経験情報
適性検査結果データ
（194項目）

> AIによる改善

独自開発のAIを用いて検索の表示順位の最適化を図るなど、サービスの利用効率やマッチング効率を高める改善を行っている。



企業に関するデータ

属性情報（12項目）
求人情報（7項目）
活躍人材データ
（194項目）

> データドリブンなグロースハック

サービスの利用効率やマッチング効率を高めることにつながる機能開発やUIUXの改善を行っている。



マッチングに関するデータ

サービス内行動履歴
-プロフィール閲覧
-オファーの送受信
-オファーの承認
-内定確定 など

> 顧客のHRtech活用促進

顧客のサービス活用データや統計データをタイムリーに提供し、計画策定や利用方法の改善に活用できるようにしている。



学生登録からの決定率

